

民族共生象徴空間

「開設1000日前記念カウントダウンセレモニー」

が開催されました！

北海道白老町に開設される「民族共生象徴空間」。2020（平成32）年4月24日に開設されることが決まり、その1000日前が平成29年7月29日に当たることから、道では、開設機運を醸成し、広く道民の皆様方にもご理解をいただくため、「開設1000日前記念カウントダウンセレモニー」を開催しました。



- セレモニーでは、国のアイヌ政策推進会議座長代理の橘慶一郎復興副大臣をはじめ、高橋はるみ北海道知事、（公社）北海道アイヌ協会加藤忠理事長、北海道議会大谷亨議長、サッポロビール（株）北海道本社住吉徳文副代表、内閣官房アイヌ総合政策室平井裕秀室長、民族共生象徴空間交流促進官民応援ネットワークの横内龍三代表、（公財）アイヌ文化振興・研究推進機構中村睦男理事長、白老町岩城達己副町長、（一財）アイヌ民族博物館村木美幸専務理事による「カウントダウンボード除幕式」を行いました。

- 除幕式に続き、（一社）札幌大学ウレシパクラブによる「記念公演」があり、ムックリ演奏、古式舞踊の披露、最後の輪踊りでは、会場の皆さんにも参加していただき、大いに盛り上がりました。



- 「民族共生象徴空間」開設カウントダウンボードは、道と包括連携協定を締結している サッポロビール（株）様にご提供いただきました。
- より多くの皆さんの目に触れるよう、北海道庁赤れんが庁舎前庭東門の通路南側に設置しています。素敵なアイヌ文様があしらわれたカウントダウンボード、お近くをお通りの際には、ぜひご覧ください。

白老町でも「カウントダウンボード」の除幕式！

- 2020年4月に「民族共生象徴空間」が開設される白老町では、7月29日に「2017元気まちしらおい港まつり」が開催され、カウントダウンセレモニーで、戸田安彦白老町長をはじめ、白老町商工会熊谷威二会長、白老アイヌ協会新井田幹夫会長、アイヌ民族博物館野本勝信代表理事による「カウントダウンボード」の除幕式が行われました。



- この「カウントダウンボード」は、アイヌ民族博物館内の、アイヌ舞踊が演じられる「サウンチセ」に設置されることになっています。

胆振総合振興局でも「カウントダウンボード」の除幕式！



- 7月29日に開催された「第71回むろらん港まつり」では、胆振総合振興局が作成した「カウントダウンボード」のお披露目が行われ、胆振総合振興局の本間研一局長、白老町戸田安彦町長、室蘭市青山剛市長による除幕式が行われました。
- 除幕式には、胆振振興局のキャラクター、いぶり ONE-Jr.も参加して大いに盛り上げてくれました。

○「民族共生象徴空間」基本構想などの資料が、「民族共生象徴空間交流促進官民応援ネットワーク」のポータルサイトでご覧になれます。今後も、「民族共生象徴空間交流促進官民応援ネットワーク」の取り組みを紹介していきます。ますます、機運を盛り上げてまいりましょう！

